

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用支台築造材料 38789000
(管理医療機器 歯科用象牙質接着材 42483002)
(一般医療機器 歯科用練成器具 70682000)

ビューティコアキット

再使用禁止（ミキサー、ノズル）

【禁忌・禁止】

- 1) 本材、メタクリル酸系モノマー又はアセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。
- 2) 松風ミキシングセットのミキサー、ノズルは再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は歯科用支台築造材料「ビューティコア」と歯科用象牙質接着材「ビューティデュアルボンド」から構成され、これらを組み合わせて使用して歯科の支台築造を行うものである。
「ビューティコア」はデュアルキュア型の低粘度ペーストである「ペースト」及び「フローペースト」の 2 種類と、ペーストの押し出しに用いる「ディスペンサー」、ペーストの練和に用いる「ミキサー」、窩洞細部へのペーストの填入に用いる「ノズル」から構成される。「ペースト」は流動性をほとんど示さないタイプであり、ポスト部及びコア部の填入・築盛に用いる。「フローペースト」は高い流動性を示すタイプであり、ポスト部の填入に用いる。
「ビューティデュアルボンド」は、デュアルキュア型の象牙質接着材であり「ボンド A」及び「ボンド B」から構成される。

【構成】

・ビューティコア

構成		性状	成分
ペースト	ペースト A	ペースト	Bis-GMA、TEGDMA、ガラス粉、反応開始材、着色材、その他
	ペースト B	ペースト	Bis-GMA、TEGDMA、ガラス粉、反応開始材、その他
フローペースト	フローペースト A	ペースト	Bis-GMA、TEGDMA、ガラス粉、反応開始材、その他
	フローペースト B	ペースト	Bis-GMA、TEGDMA、ガラス粉、反応開始材、その他
松風ミキシングセット※1		ミキサー、ノズル	

「ペースト」の色調：デンティン

※1 歯科用練成器具：「松風ミキシングセット」
(届出番号：26B1X00004000229)

・ビューティデュアルボンド

構成	性状	成分
ボンド A	液	精製水、アセトン、反応開始材
ボンド B	液	無水エタノール、カルボン酸系モノマー、TEGDMA、反応開始材、その他

【原理】

「ビューティコア」及び「ビューティデュアルボンド」はそれぞれデュアルキュア型の歯科用支台築造材料及び歯科用象牙質接着材であり、可視光線（400～500nm）エネルギーによって重合硬化すると同時に、常温重合機能によっても重合硬化する。

【使用目的、効能又は効果】

歯科の支台築造に用いる。ビューティコアはビューティデュアルボンドと組み合わせて使用することで良好な歯質への接着性を発現する。

[効能又は効果に関連する使用上の注意]

【操作方法又は使用方法等】の「本材に使用する歯科重合用照射器及び歯科技工用重合装置と照射時間」に記載した歯科重合用照射器と同等の放射照度を有する歯科重合用照射器を使用すること。他の歯科重合用照射器等を使用する場合は、付属の添付文書等を参考に本材に適した照射時間を確保すること。

【品目仕様等】

・ビューティコア

項目	仕様	試験方法
操作時間	90 秒以上	JIS T 6523：2005 歯科用高分子系支台築造材料に準拠する。
硬化時間	10 分以下	
曲げ強さ	50MPa 以上	
X 線造影性	あり	

・ビューティデュアルボンド

項目		仕様	試験方法
接着※	対牛歯象牙質	5 MPa 以上	ISO/TS11405：2003 準拠 剪断接着強さ（37±2℃、24 時間水中浸漬後）

※ 接着体として歯科用支台築造材料「ビューティコア」を使用。

【操作方法又は使用方法等】

[本材と併用する材料]
歯科根管用ポスト成形品
歯科接着用レジンセメント

[本材に使用する歯科重合用照射器及び歯科技工用重合装置と照射時間]

- 1) ハロゲン照射器
ハロゲンランプを光源とし、有効波長域 400～500nm の放射照度が 500mW/cm² 以上ある歯科重合用照射器
- 2) LED 照射器
青色 LED（照射器発光スペクトルに単一ピークあり）を光源とし、有効波長域 440～490nm の放射照度が 1000mW/cm² 以上である歯科重合用照射器：
「キュアノス」、「ブルーショット」
- 3) 歯科技工用重合装置
ハロゲンランプを光源とする歯科技工用重合装置：
「ソリディライト V」
メタルハライドランプを光源とする歯科技工用重合装置：
「アクセルキュア」

歯科重合用照射器による照射時間

歯科重合用照射器	ハロゲン照射器	LED 照射器
		「キュアノス」（標準モード） 「ブルーショット」（ハイモード）
ビューティコア	20 秒	10 秒
ビューティデュアルボンド	10 秒	5 秒

歯科技工用重合装置による照射時間

歯科技工用重合装置	ハロゲンランプ型 「ソリディライト V」	メタルハライドランプ型 「アクセルキュア」
ビューティコア	300 秒	120 秒

4) 操作時間と化学重合硬化時間（ビューティコア）

操作時間（23℃）	ペースト	4分以内
	フローペースト	2分以内
化学重合硬化時間（37℃）	ペースト	6分
	フローペースト	6分

操作時間及び化学重合硬化時間は練和開始からの時間を表す。

[操作方法]

1. ペーストの準備

- ①カートリッジをディスペンサーに装着し、プランジャーを押し込みます。
- ②カートリッジのキャップを反時計回りに1/4回転させてキャップの突起部とカートリッジの溝部を合わせ、根元を持って下方向に折るようにして取り外します。
- ③ペーストを少量押し出し、両方のペーストが均等に出ることを確認します。
- ④ミキサーの突起部をカートリッジ先端の溝部に合わせて奥まで押し込み、時計回りに1/4回転させて装着します。
- ⑤ノズル（太）をミキサー先端に音がするまで押し込みます。

2. フローペーストの準備

- ①シリンジのキャップを反時計回りに1/4回転させてキャップの突起部とシリンジの溝部を合わせ、根元を持って下方向に折るようにして取り外します。
- ②ペーストを少量押し出し、両方のペーストが均等に出ることを確認します。
- ③ミキサーの突起部をシリンジ先端の溝部に合わせて奥まで押し込み、時計回りに1/4回転させて装着します。
- ④ノズル（細）をミキサー先端に音がするまで押し込みます。

3. 直接法

3-1. ビューティコア ペーストのみを使用する方法

1) ペーストの準備

1. ペーストの準備に従って、ペーストを準備します。

2) 築造窩洞の形成

通法に従い根管形成・根管充填を行った後、築造窩洞を形成します。必要に応じてラバーダム等を用いて防湿を行います。

- 3) 歯科根管用ポスト成形品（以下、歯科用ポスト）の準備（試適）
適切な長さ及び太さの歯科用ポストを選択し、築造窩洞に試適します。アルコール綿球等で歯科用ポストを清掃した後、適切な表面処理を施します。

4) 歯面処理

ボンドAとボンドBを松風Vディッシュに等量（1滴ずつ）採取し、マイクロブラシファインで十分に混合します。その混合液を築造窩洞に塗布し、10秒間放置した後、十分にエア乾燥します。エア乾燥後、歯科重合用光照射器を用いて光照射（ハロゲン照射器：10秒照射、LED照射器：5秒照射）を行い、光重合させます。

5) 築造窩洞への填入及び歯科用ポストの植立

ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したペーストを押し出し、築造窩洞内に直接填入します。準備した歯科用ポストを速やかに築造窩洞内に挿入し、歯科重合用光照射器を用いて光照射（ハロゲン照射器：20秒照射、LED照射器：10秒照射）を行い、歯科用ポストを固定します。

6) 支台築造

ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したペーストを歯科用ポストの周囲に築盛します。築盛後、舌側と唇（頬）側の2方向から歯科重合用光照射器を用いてそれぞれ光照射（ハロゲン照射器：20秒照射、LED照射器：10秒照射）を行い、光重合させます。光が届かない部分は約6分で硬化します。

7) 支台歯形成

十分に硬化した後、通法に従い支台歯形成を行います。

3-2. ビューティコア ペーストとビューティコア フローペーストを併用する方法

1) フローペーストの準備

2. フローペーストの準備に従って、フローペーストを準備します。

2) 築造窩洞の形成

通法に従い根管形成・根管充填を行った後、築造窩洞を形成します。必要に応じてラバーダム等を用いて防湿を行います。

3) 歯科用ポストの準備（試適）

適切な長さ及び太さの歯科用ポストを選択し、築造窩洞に試適します。アルコール綿球等で歯科用ポストを清掃した後、適切な表面処理を施します。

4) 歯面処理

ボンドAとボンドBを松風Vディッシュに等量（1滴ずつ）採取し、マイクロブラシファインで十分に混合します。その混合液を築造窩洞に塗布し10秒間放置した後、十分にエア乾燥します。エア乾燥後、歯科重合用光照射器を用いて光照射（ハロゲン照射器：10秒照射、LED照射器：5秒照射）を行い、光重合させます。

5) 築造窩洞への填入及び歯科用ポストの植立

シリンジを操作して、練和したフローペーストを押し出し、築造窩洞内に直接填入します。準備した歯科用ポストを速やかに築造窩洞内に挿入し、歯科重合用光照射器を用いて光照射（ハロゲン照射器：20秒照射、LED照射器：10秒照射）を行い、歯科用ポストを固定します。

6) ペーストの準備

1. ペーストの準備に従って、ペーストを準備します。

7) 支台築造

ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したペーストを歯科用ポストの周囲に築盛します。築盛後、舌側と唇（頬）側の2方向から歯科重合用光照射器を用いてそれぞれ光照射（ハロゲン照射器：20秒照射、LED照射器：10秒照射）を行い、光重合させます。光が届かない部分は約6分で硬化します。

8) 支台歯形成

十分に硬化した後、通法に従い支台歯形成を行います。

4. 間接法

4-1. ビューティコア ペーストのみを使用する方法

1) 築造窩洞の形成

通法に従い根管形成・根管充填を行った後、築造窩洞を形成します。

2) 印象採得及び模型製作

通法に従い築造窩洞の印象を採得し、模型を作製します。

3) ペーストの準備

1. ペーストの準備に従って、ペーストを準備します。

4) 歯科用ポストの準備（試適）

適切な長さ及び太さの歯科用ポストを選択し、模型上の築造窩洞に試適します。アルコール綿球等で歯科用ポストを清掃した後、適切な表面処理を施します。

5) 模型上の築造窩洞への填入及び歯科用ポストの植立

模型上の築造窩洞に本材の付着を防止する分離材を塗布した後、ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したペーストを押し出し、模型上の築造窩洞内に直接填入します。準備した歯科用ポストを速やかに築造窩洞内に挿入し、歯科重合用光照射器又は歯科技工用重合装置を用いて光照射を行い、歯科用ポストを固定します。なお、歯科重合用光照射器の光照射時間は、ハロゲン照射器：20秒、LED照射器：10秒であり、歯科技工用重合装置の光照射時間は、ハロゲンランプ：60秒、メタルハライドランプ：30秒です。

6) 支台築造

ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したペーストを歯科用ポストの周囲に築盛します。築盛後、歯科重合用光照射器又は歯科技工用重合装置を用いて光照射を行い、光重合させます。なお、歯科重合用光照射器の光照射時間は、ハロゲン照射器：20秒、LED照射器：10秒であり、舌側と唇（頬）側の2方向から2回光照射を行います。歯科技工用重合装置の光照射時間は、ハロゲンランプ：300秒、メタルハライドランプ：120秒です。光が届かない部分は室温下では約10分で硬化します。

7) ポストコアの形態修正

ポストコアを形態修正した後、模型から取り外し、50～100μmのアルミナ粒子を用いて、被着面を0.1～0.2MPaの弱圧でサンドブラスト処理を行い、水洗・乾燥します。

- 8) 歯面清掃及びポストコアの試適
通法に従い根管を清掃した後、ポストコアを築造窩洞に試適します。試適後、通法に従いポストコアを清掃します。
- 9) ポストコアの装着
歯科接着用レジンセメントを用いて、製作したポストコアを根管に装着します。
- 10) 支台歯形成
十分に硬化した後、通法に従い支台歯形成を行います。

4-2. ビューティコア パーストとビューティコア フローペーストを併用する方法

- 1) 築造窩洞の形成
通法に従い根管形成・根管充填を行った後、築造窩洞を形成します。
- 2) 印象採得及び模型製作
通法に従い築造窩洞の印象を採得し、模型を作製します。
- 3) フローペーストの準備
2. フローペーストの準備に従って、フローペーストを準備します。
- 4) 歯科用ポストの準備（試適）
適切な長さ及び太さの歯科用ポストを選択し、模型上の築造窩洞に試適します。アルコール綿球等で歯科用ポストを清掃した後、適切な表面処理を施します。
- 5) 模型上の築造窩洞への填入及び歯科用ポストの植立
模型上の築造窩洞に本材の付着を防止する分離材を塗布した後、シリンジを操作して、練和したフローペーストを押し出し、模型上の築造窩洞内に直接填入します。準備した歯科用ポストを速やかに築造窩洞内に挿入し、歯科重合用光照射器又は歯科技工用重合装置を用いて光照射を行い、歯科用ポストを固定します。なお、歯科重合用光照射器の光照射時間は、ハロゲン照射器：20秒、LED照射器：10秒であり、歯科技工用重合装置の光照射時間は、ハロゲンランプ：60秒、メタルハライドランプ：30秒です。
- 6) パーストの準備
1. パーストの準備に従って、パーストを準備します。
- 7) 支台築造
ディスペンサーのハンドルを操作して、練和したパーストを歯科用ポストの周囲に築盛します。築盛後、歯科重合用光照射器又は歯科技工用重合装置を用いて光照射を行い、光重合させます。なお、歯科重合用光照射器の光照射時間は、ハロゲン照射器：20秒、LED照射器：10秒であり、舌側と唇（頬）側の2方向から2回光照射を行います。歯科技工用重合装置の光照射時間は、ハロゲンランプ：300秒、メタルハライドランプ：120秒です。光の届かない部分は室温下では約10分で硬化します。
- 8) ポストコアの形態修正
ポストコアを形態修正した後、模型から取り外し、50～100μmのアルミナ粒子を用いて、被着面を0.1～0.2MPaの弱圧でサンドブラスト処理を行い、水洗・乾燥します。
- 9) 歯面清掃及びポストコアの試適
通法に従い根管を清掃した後、ポストコアを築造窩洞に試適します。試適後、通法に従いポストコアを清掃します。
- 10) ポストコアの装着
歯科接着用レジンセメントを用いて、製作したポストコアを根管に装着します。
- 11) 支台歯形成
十分に硬化した後、通法に従い支台歯形成を行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

「ビューティコア」及び「ビューティデュアルボンド」に関する使用上の注意

- 1) 形成面が歯髄に近い場合は、覆髄材により保護すること。
(ただし、ユージノール系裏装材は使用しないこと。)
- 2) 本材は使用する前に室温に戻してから使用すること。
- 3) 歯科重合用光照射器を用いた光照射時において、術者は照射光の直視を避け、保護眼鏡や遮光板等を使用すること。
- 4) 窩洞内に残存したアマルガム又は他の裏装材は本材の硬化を妨げる可能性があるため完全に除去すること。

- 5) 歯科重合用光照射器及び歯科技工用重合装置は定期的に光量計で光量を確認すること。また、ランプの寿命、照射口の汚れ、割れ等を確認し、光量不足とならないようにすること。
- 6) 本材と併用して使用する歯科材料、機械及び器具は、各々の添付文書等に記載の使用方法及び使用上の注意事項を遵守すること。

「ビューティコア」に関する使用上の注意

- 7) パーストを使用する際は松風ミキシングセットのディスペンサー、ミキサー及びノズル（太）を用いること。
- 8) フローペーストを使用する際は松風ミキシングセットのミキサー及びノズル（細）を用いること。
- 9) 使用前にカートリッジがディスペンサーに確実に装着されていることを確認すること。
- 10) 使用前にミキサーがカートリッジ又はシリンジに確実に装着されていることを、またノズルがミキサーに確実に装着されていることを確認すること。
- 11) ディスペンサーのハンドルに手指を挟まないよう注意すること。
- 12) ディスペンサーを用いる場合、練和物を急激に押し出すと、カートリッジが割れる恐れがあるので、静かにハンドルを握って練和物を押し出すこと。
- 13) 無理な力や角度でカートリッジ、ミキサー及びノズルの装着及び取り外しを行わないこと。
- 14) カートリッジ、シリンジ、ミキサー及びノズルの接合部に手指を挟みこまないように注意すること。
- 15) ノズルをミキサーに装着する際は先端が曲がらないように根元を持って操作すること。
- 16) ノズル先端は尖形であるので取り扱い時には注意すること。
- 17) パースト及びフローペーストを直接口腔内で使用する際には、交差感染を防ぐため、カートリッジ又はシリンジをポリ袋等の保護カバーで覆い、唾液及び血液等が付着しないように注意すること。
- 18) パースト及びフローペーストの押し出し中に抵抗が感じられた場合は、無理にパーストを押し出さずにミキサー及びノズルの交換を行うこと。
- 19) パースト及びフローペーストは強い光により操作時間が短くなる恐れがあるため、強い光が長時間当たらないようにすること。また、充填・築盛・付形の際には必要に応じて汎用歯科用照明器を減光するか消すこと。
- 20) 照射口はできるだけ修復部位に近接させて、修復部位に対して垂直に保持して光照射すること。また、修復部位の表面積が大きい場合は数回に分けて光照射を行うこと。
- 21) 窩洞が深く、光が届かない部分等は化学重合により硬化するため、次の操作は一定時間（約6分）後に行うこと。
- 22) 使用後は、キャップを再装着するか、又は使用したミキサー及びノズルをアルコール綿球等で拭いて消毒し、それらを装着したまま冷蔵庫（1～10℃）で保管すること。次回使用する際は新しいミキサー及びノズルを装着すること。キャップを再装着する場合は、キャップに付着しているパーストを十分に拭き取ってから装着すること。
- 23) ミキサーを交換する際はミキサーの固定用キャップ部を反時計回りに1/4回転させて固定用キャップ部の突起部とカートリッジ又はシリンジの溝部を合わせ、根元を持って下方に折るようにして取り外すこと。
- 24) 本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所等）に放置しないこと。
- 25) 長期間ご使用にならない場合には、カートリッジ又はシリンジ先端部のパーストが固くなっている場合があるので、先端部の固くなった部分のパーストを廃棄して使用すること。

「ビューティデュアルボンド」に関する使用上の注意

- 26) 「ビューティデュアルボンド」は揮発成分を含むため、採取後直ちに容器を密栓すること。また、「ビューティデュアルボンド」は採取後、すみやかに使用すること。
- 27) 「ビューティデュアルボンド」が根管内で液溜りとなった場合はペーパーポイント等で吸い取った後、エア乾燥を行うこと。

- 28) 照射口はできるだけ築造窩洞に近接させて、光照射を行うこと。築造窩洞が深い場合には必要に応じて追加の光照射を行うこと。
- 29) 処置する際は、排唾管やバキュームを作動させ、口腔内の水、唾液等を吸引すること。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ①ディスペンサーを使用する際に、損傷、割れ、ひび、曲がり等が認められた場合は使用しないこと。
- ②ミキサー及びノズルを使用する際に、割れ、ひび、曲がり、キズ、汚れ等が認められた場合は使用しないこと。
- ③使用前後にカートリッジ、シリンジ、ディスペンサー、ミキサー及びノズルをアルコール綿球等で拭いて消毒すること。
- ④消毒用エタノール以外の薬液を使用しないこと。
- ⑤ミキサー及びノズルは感染防止のため、同一患者のみに使用し、他の患者への再使用はしないこと。また、使用後は廃棄すること。
- ⑥「ビューティデュアルボンド」及び「ビューティコア」は、他の歯科用象牙質接着材や歯科用支台築造材料と組み合わせて使用しないこと。
- ⑦「ビューティコア」と他の歯科用支台築造材料又は歯科充填用コンポジットレジンを積層して使用しないこと。
- ⑧「ビューティデュアルボンド」は、可燃性であるため必ず火気を避けて使用すること。
- ⑨「ビューティデュアルボンド」を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- ⑩「ビューティデュアルボンド」が歯肉等の粘膜に付着した場合、その部分が白っぽくなることもあるが、これは一過性の現象で、2～3日で白変は消失します。なお、この間は、白変部分に直接的な刺激を与えないように配慮すること。（ブラッシング等は避けること。）
- ⑪マイクロブラシファイン及び松風Vディッシュは感染防止のため、再使用しないこと。
- ⑫採取後の「ビューティデュアルボンド」は、感染防止のため同一患者のみに使用すること。
- ⑬唾液、血液等で処理面が汚染された場合は水洗・乾燥又はエタノール清掃後に、「ビューティデュアルボンド」による歯面処理を再度行うこと。
- ⑭本材は【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑮本材は歯科医療有資格者以外が使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ②本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ③本材、メタクリル酸系モノマー又はアセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- ④「ビューティデュアルボンド」はアセトンを含んでいるため、換気のよい場所で使用すること。万一、蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場合で暖かくして休憩すること。
- ⑤「ビューティデュアルボンド」が患者の目や皮膚、あるいは衣類に付着しないような措置を講じること。皮膚や衣類に付着した場合は、直ちにアルコール綿等で拭き取ること。
- ⑥本材との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿球等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本材の直接的な接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で充分洗浄すること。
- ⑦本材が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

- ・本材は、高温、多湿、直射日光、火気等を避けて、冷蔵庫（1～10℃）で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ・「ビューティデュアルボンド」は、同一保管庫に大量に保管しないこと。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

本材は、包装、容器に記載の使用期限※までに使用すること。

【記載の使用期限は、当社データによる】

※(例)  YYYY-XX は→使用期限 YYYY 年 XX 月末日を示す)

【包装】

【キット包装】

- 1) ビューティコア ペースト（デンティン）20g : 1
- 2) ビューティコア フローペースト 9g : 1
- 3) ビューティデュアルボンド
 - ①ボンドA（3.0mL）: 1
 - ②ボンドB（2.5mL）: 1
- 4) 松風ミキシングセット
 - ①ミキサー（40個入）: 1
 - ②ノズル（太）（20個入）: 1
 - ③ノズル（細）（20個入）: 1
- 5) 付属品
 - ①マイクロブラシファイン（ピンク）（50本入）: 1
 - ②松風Vディッシュ（25個入）: 1

【別売品】

- 1) ビューティコア ペースト [色調：デンティン、ホワイト]
 - ①ビューティコア ペースト 20g : 1
 - ②松風ミキシングセット ミキサー（20個入）: 1
 - ③松風ミキシングセット ノズル（太）（20個入）: 1
- 2) ビューティコア フローペースト
 - ①ビューティコア フローペースト 9g : 1
 - ②松風ミキシングセット ミキサー（20個入）: 1
 - ③松風ミキシングセット ノズル（細）（20個入）: 1
- 3) ビューティデュアルボンド ボンドA（3.0mL）
- 4) ビューティデュアルボンド ボンドB（2.5mL）
- 5) 松風ミキシングセット ミキサー（40個入）
- 6) 松風ミキシングセット ノズル（細）（40個入）
- 7) 松風ミキシングセット ノズル（太）（40個入）
- 8) 松風ミキシングセット ディスペンサー

【関連商品】

- 1) マイクロブラシファイン（ピンク）（100本入）
- 2) 松風Vディッシュ（25個入）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112
製造元	株式会社 松風